HITACHI

日立 マイコン 沸とうジャーポット

取扱説明書

〈保証書付〉裏表紙についています

家庭用

JP-W42F形

（容量 4.2L）

JP-W32F形

（容量 3.2L）

JP-W24F形

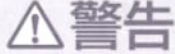
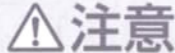
（容量 2.4L）

●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
●お読みになったあとはご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

安全のため必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠警告

改造はしない
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因
修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください

子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない
感電・やけど・けがの原因

定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると、分岐コンセント部の異常発熱による発火の原因

コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したりしない
コードが破損し、感電・火災の原因

ポットを転倒させない
湯が流れ出てやけどの原因

ふたを勢いよく閉めない
湯がふきこぼれてやけどの原因

水につけたり、水をかけたりしない
感電・ショート・発火の原因

蒸気口をふきんなどでふさがない
湯がふきこぼれてやけどの原因

満水目盛り以上の水を入れない
湯がふきこぼれてやけどの原因

傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動したりしない
湯が流れ出てやけどの原因

交流100V以外の電源は使用しない
感電・火災の原因

プラグの刃や刃の取り付け部分にほこりが付着している場合はよく拭く
火災の原因

マグネットプラグ(磁石式)の先端にピン等金属片やゴミを付着させない
感電・ショート・発火の原因

マグネットプラグをなめさせない
感電・けがの原因
乳幼児が誤ってなめないように注意してください

ぬれた手でプラグ・マグネットプラグの抜き差しをしない
感電やけがの原因

⚠警告

プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因

ふたを確実に閉める
倒れたときにお湯が流れ出てやけどの原因

蒸気口に手をふれたりしない
やけどの原因
特に乳幼児にはふれさせないようご注意ください

ふたを付けたまま残り湯等を捨てない
ふたが外れたときにお湯等がかかってやけどの原因

氷を入れて保冷用に使わない
結露が生じ、感電・故障の原因

水以外のものを沸かさない
お茶(ティーバッグを含む)、牛乳、酒等は、沸き上がるときに吹き出してやけどの原因
また水管がつまったり、内容器のこげ付きや腐食、フッ素樹脂がはがれる原因

⚠注意

プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
やけどや火災の原因

湯沸かし中は湯を注がない
湯が飛び散り、やけどの原因

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない
やけどの原因

壁や家具の近くで使わない
蒸気または熱で壁や家具を傷め変色、変形の原因

使用時以外は、プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因

ふたを開けるときに出る蒸気にふれない
やけどの原因

出湯中に本体を回さない
お湯が飛び散りやけどの原因

本体を持ち運ぶとき、ふた開閉レバーに触れない
ふたが開いてけが・やけどの原因

お手入れは冷えてから行なう
高温部に触れ、やけどの原因

専用のコードセット以外は使用しない。また、コードセットは他の機器に転用しない
故障、発火の原因

お願い

- 陽の当たる場所や、カーテン・火気の近くでは使用しないでください。
  火災・変形・故障の原因になります。
- 水にぬれた場所に置いたり、水をあふれさせたり、本体を丸洗いしたりしないでください。
  また、底部がぬれたまま、本体を逆さまにしないでください。
  感電・ショート・誤作動や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

操作部

ふた

ふた開閉レバー

湯口
下に最大3cm伸ばせます

水量表示

本体

回転台
(注ぎ口が360度回転
コードも一緒に回ります)

ふた着脱レバー

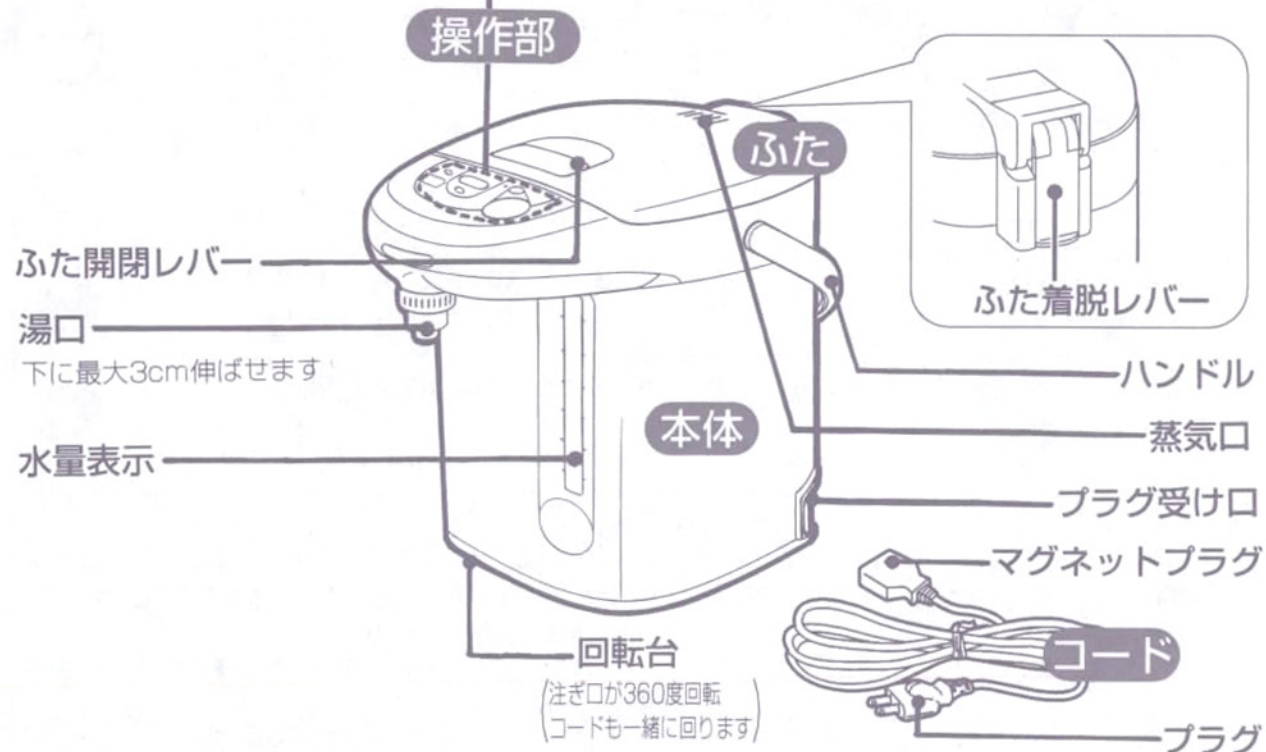
ハンドル

蒸気口

プラグ受け口

マグネットプラグ

コード

プラグ

■ふたの扱いかた

開けかた・閉めかた

ふた開閉レバーに指をかけて、持ち上げて開けます。
閉めるときは、ふたを静かに閉じ、「カチッ」と音がするまでふたの先端部を押します。

はずしかた・取り付けかた

ふたを開けて、「ふた着脱レバー」を押しながらふたを上に引き抜いてはずします。
取り付けるときは、はずすときの逆の手順でおこないます。
浮きなどがなく、確実に装着されていることを確認してください。

■湯口の扱いかた

このジャーポットは、注ぐ器の形状や大きさに合わせて湯口を上下に調節できます。
背の低い器などに注ぐときは、湯口を伸ばせば湯の飛び散りが少なくなります。

《伸ばしかた》
湯口のダイヤルを左方向に回します。

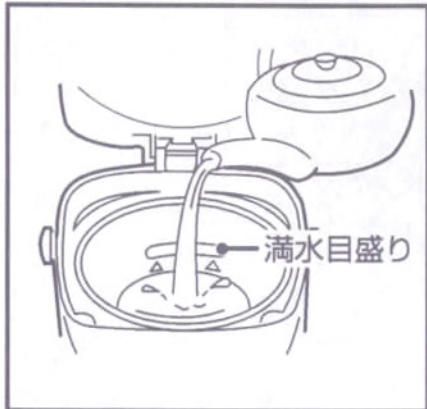
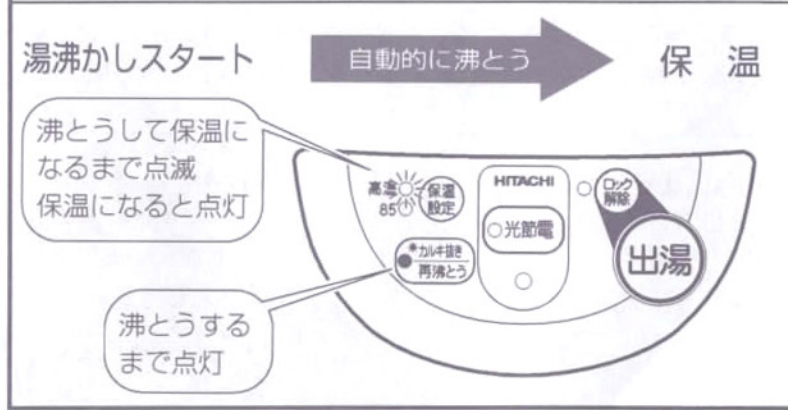
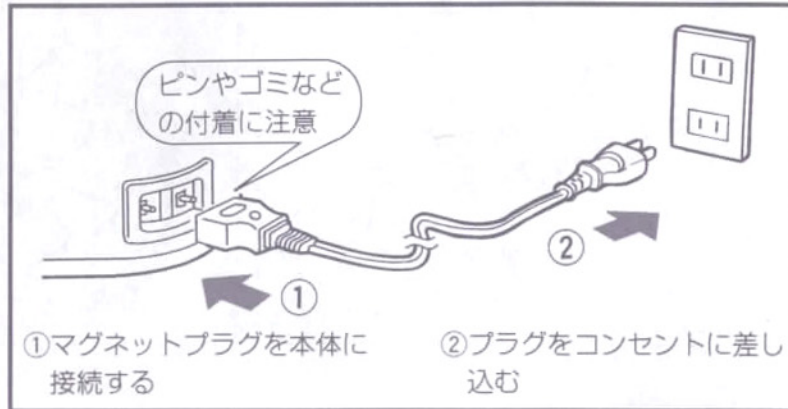
《縮めかた》
湯口のダイヤルを右方向に回します。

⚠警告

出湯中は湯口を伸ばしたり縮めたりしない
万一湯が出た場合、やけどの原因

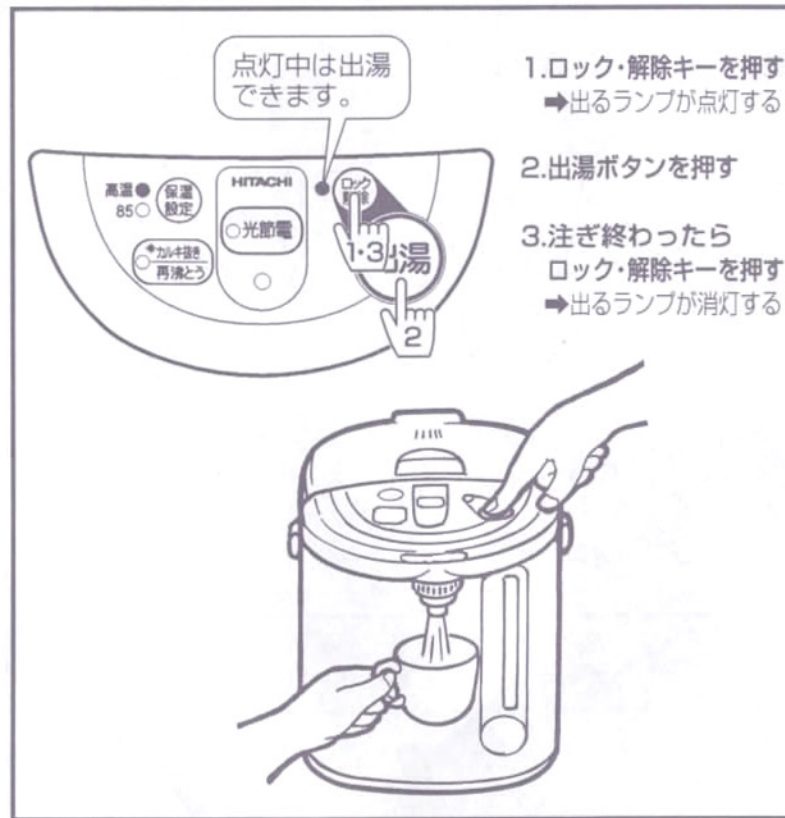
初めてお使いになるときや、しばらく保管されていたときは一度湯を沸かし、湯を注ぎ出し、残り湯も捨てる。

1 水を入れ ふたを閉める

閉めるときはふたを静かに閉じ、「カチッ」と音がするまでふたの先端部を押す。

2 プラグを差し込む

●湯沸かし中に通電が途切れると、再通電時の湯温により保温に切り換わることがあります。この場合には再沸とうキーを押すと湯沸かしに入ります。

●本体を回転させるとき、コードが巻きつかないようにしてください。マグネットプラグが外れた場合は、差し込み直してください。

沸とうするまでの時間の目安（水温、室温 20℃、満量の場合）
JP-W42F形：約31分・JP-W32F形：約24分・JP-W24F形：約18分
保温温度（高温設定時）：96～98℃
※室温、その他の影響で沸とう時間や蒸気の出ている時間、保温温度が変わります。

3 湯口の下に容器を置き、湯を注ぐ

●出るランプが消えているときや、コードがはずれているときは湯が注げません。

●ロック・解除キーを押し忘れても、出湯後30秒たつと自動的に安全ロックがかかり、出るランプが消えます。

4 使用後は…

コードとふたをはずしてから

●残り湯をそのままにしておくと、水あかやにおいがつきやすくなります。

●蛇口から直接給水しないでください。あふれさせた場合に感電やショートの原因になります。

●ふたは確実に閉めてください。ふたが開いていると、蒸気がもれたり、湯があふれ出したりして、やけどやけがの原因になります。

●湯沸かし中・沸とう中はふたを開けないでください。蒸気が出るのでやけどの原因になります。

●湯沸かし中・沸とう中は湯を注がないでください。湯が飛び散りやけどの原因になります。

●保温するときはコードをはずさないでください。はずすと保温できません。

沸とう直後、湯が出にくくなったり、出ない場合があります。これはポンプ内に気泡が発生し、出にくくなるものです。この場合は3分ほどお待ちください。気泡の発生が少なくなり出やすくなります。

●湯の量が少ないときは、湯の飛び散りに注意して出湯してください。やけどの原因になります。

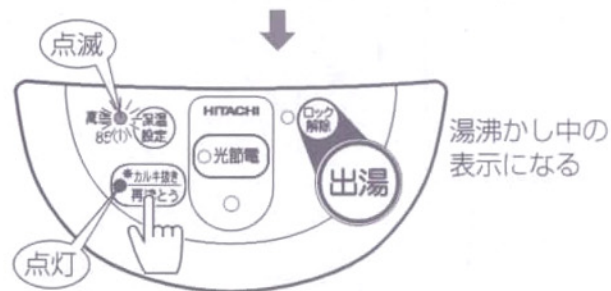
●コードやふたをつけたまま残り湯を捨てないでください。感電やショートしたり、手をはさんだりしてけがの原因になります。

●残り湯を捨てるときは、湯口や操作部、プラグ受け口側からは捨てないでください。やけどや故障、感電の原因になります。

使いかた（再沸とう・カルキ抜き・保温温度切り換え・光節電・その他）

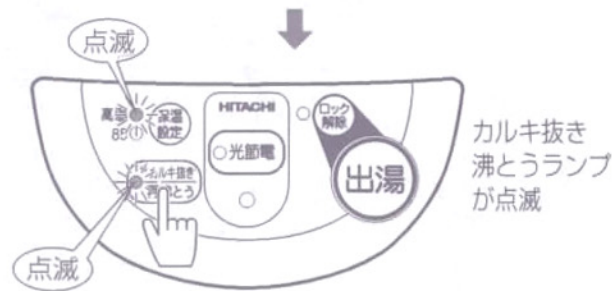
再沸とう

保温中の湯を再度沸とうさせたいとき

保温ランプ点灯中に再沸とうキーを押す

湯沸かし中の表示になる

カルキ抜き

沸とう時間を長く(約3分間)し、カルキ臭を減らしたいとき

湯沸かし中に再沸とうキーを押す

カルキ抜き沸とうランプが点滅

■こんなときにも再沸とうキーを押してください

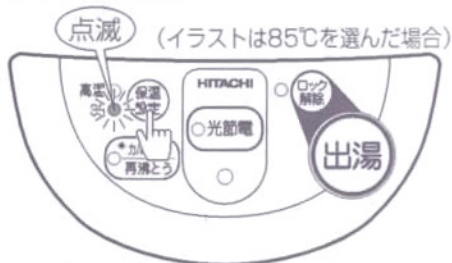
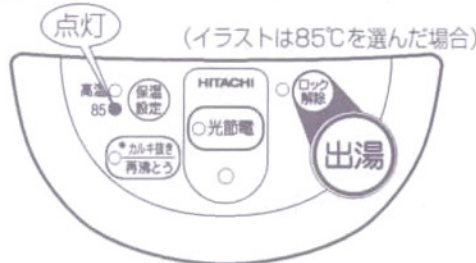
- 給水量が少なく、湯沸かしに切り換わらないとき
- 湯沸かしの途中でコードを差し替えて保温に切り換わってしまったとき

お湯が少ない状態で（水量表示がなくなった場合、または出湯ボタンを押してもお湯が出なくなった場合）、再沸とうキーを押さないでください。空炊きとなり、故障やフッ素コートを傷める原因になります。

保温温度切り換え

保温設定キーを押して保温温度を設定する

押すごとに85℃・高温に切り換わり、選んだ温度のランプが点滅する。

設定温度になると保温ランプが点滅から点灯に変わります。

水を入れてすぐ85℃に設定しても、一度沸とうしてから設定温度まで温度を下げます。

沸とうしてから85℃になるまでの所要時間の目安（満量・室温20℃の場合）

保温設定	JP-W42F	JP-W32F	JP-W24F
85℃	約2時間30分	約2時間10分	約1時間50分

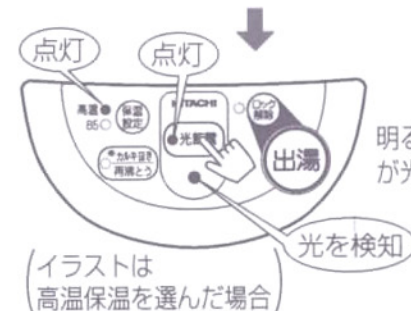
■こんなときは

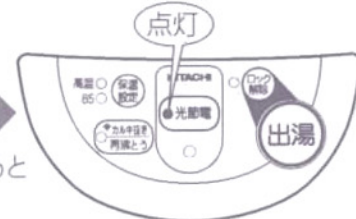
保温中に水をつぎ足したときや、再度設定温度を切り換えたいとき	➡ 保温設定キーを押して設定しなおしてください。
湯沸かし中に設定温度を切り換えたとき	➡ 湯沸かしを続け、沸とう後、徐々に設定温度まで下がります。
保温温度設定を取り消すとき	➡ 沸とうキーを押すと沸とうに戻り、高温で保温します。

光節電（おやすみになる前などにセットしておくと、電気の節約になります。）

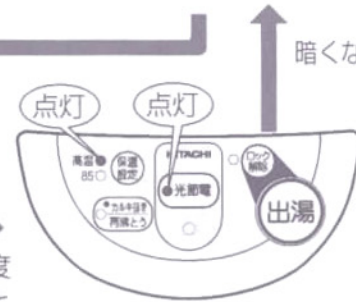
夜など、自動的に節電保温(約60℃)に切り換えたいとき

保温中に光節電キーを押す

- 解除するときは、もう一度光節電キーを押す。
- 湯沸かし中に光節電キーを押したときは、沸とう後保温に切り換わってから光節電機能が働き始めます。

明るくなると

点滅　点灯

約4分間明るい状態が続くと、暗くなる前の保温ランプが点滅し、湯沸かしになる。

設定温度になると

点灯　点灯

暗くなる前に設定された保温温度になると、保温ランプと光節電ランプが点灯し、設定された温度で保温する。

暗くなると

湯がなくなったら

- **水量が給水目盛りに近づいたら** ➡ **給水する**（自動的に沸とうします）
- **空炊きサインが出たら** ➡ **給水して再沸とうキーを押す**
- **切り忘れ自動OFFサインが出たら** ➡ **水を取り替えて再沸とうキーを押す**

湯を使い切ったら、いったんコードをはずしてから給水してください。

■空炊きサイン

- 水を入れ忘れたとき
- お湯がないまま湯沸かしをしたとき
- お湯が少ない状態で再沸とうキーを押したとき
- お湯が少なくなったまま放置したとき
- 給水時に熱湯を入れたとき

過熱防止のためヒーターへの通電停止

■切り忘れ自動OFFサイン

- 約72時間保温し続け、途中1度も湯沸かしがなく、何の操作もされなかったとき

過熱防止のためヒーターへの通電停止

お手入れ

■お手入れするときは

- ●コードをはずし、湯を捨て、本体が冷めてからおこなってください。
- ●シンナー、ベンジン、みがき粉、たわしなどは使わないでください。
- ●食器乾燥器に入れて乾燥しないでください。

■内容器

水に浸したスポンジなどで洗い、水ですすぐ。

- ●フッ素コートを施していても長時間お手入れをしない場合、水アカなどがこびりついて汚れが落ちにくくなります。
- ●クレンザーやたわし類は使わないでください。フッ素コートが傷み、汚れが落ちにくくなります。
- ●洗剤は使わないでください。洗剤成分が残り、ふきこぼれて危険です。

変色および白い浮遊物について

●以下のような変色や白い浮遊物は、水に含まれる成分の作用によるもので、内容器自体の変色や腐食、フッ素コートのはがれではなく、有害ではありません。

■赤さび状のはん点（もらいさび）

水中の鉄分が酸化したものです。➡スポンジなどで洗い落とす。

■乳白色・黒色・紅色などの変色および白い浮遊物

水中のミネラル分などによるものです。➡**ジャーポット洗浄用クエン酸**で落とす。
ミネラルウォーターやイオン整水器の水はミネラル分が多く、変色や汚れ、白い浮遊物が出やすくなります。

ジャーポット洗浄用クエン酸の使いかた

①満水目盛りまで水を入れる。
②ジャーポット洗浄用クエン酸をJP-W24Fは1包(40g)、JP-W32F、JP-W42Fは2包(80g)を内容器に入れる。
③湯を沸かし、約1～2時間保温する。
④湯を捨て、汚れをスポンジなどで洗い落とし、よくすすぐ。
⑤ジャーポット洗浄用クエン酸のにおい、味などをとるため、再び湯を沸かして捨てる。

- ●汚れが落ちにくい場合は、繰り返しジャーポット洗浄用クエン酸でお手入れしてください。
- ●ジャーポット洗浄用クエン酸は、日立家電品の取扱店でお求めになれます。
- ●ジャーポット洗浄用クエン酸は、食品添加物につき食品衛生上無害です。
- ●市販のジャーポット専用の洗浄剤を使用した場合、洗浄成分が残っているとふきこぼれることがありますので、ご注意ください。

（価格は、2004年1月現在）

商品名	商品番号	希望小売価格
ジャーポット洗浄用クエン酸（40g×4包入り）	JP-G24A	¥578（税込）

■フィルター（消耗部品）

取りはずしてブラシで洗う。

●ブラシで洗っても水あかが取れなくなったら取り替えてください。
水あかが付着しますと、お湯の出が悪くなります。
こまめにお手入れしてください。

内容器底部

フィルター
引き抜く
取り付けはしっかり押し込む
内容器底の湯の出口

■ふたパッキン（消耗部品）

柔軟性がなくなったり、亀裂などでふたのすき間から蒸気がもれたら取り替えてください。

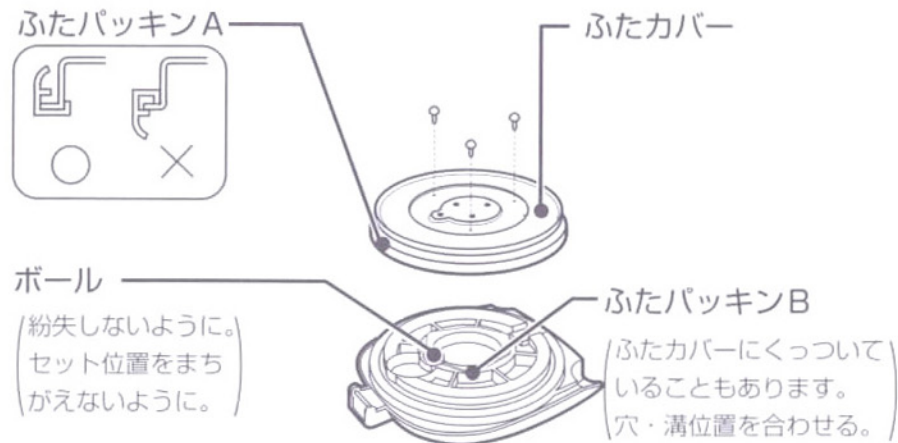
取り替えかた

①ふたをはずす。
②ねじを3本はずし、ふたカバーをはずす。
③ふたパッキンA・Bを取り替える。

ふたパッキンA

ふたカバー

ボール（紛失しないように。セット位置をまちがえないように。）

ふたパッキンB（ふたカバーにくっついていることもあります。穴・溝位置を合わせる。）

■本体・ふた

よく絞ったふきんでふく。

フィルター、ふたパッキンは消耗部品です

汚れや傷みがひどくなったら、お買い上げの販売店で、型式名にあった部品をお求めになり、取り替えてください。

（➡15ページ）

■長期間使用しないときは

内容器の汚れを水に浸したスポンジで落とす。
水をすすぎ、乾いた布でふいたあと自然乾燥させる。

ご注意とお願い

■長時間お手入れをしないで使用すると、内容器に水アカや白い浮遊物がこびりついて、お手入れをする場合に手指を傷つけることがありますので、あらかじめ「ジャーポット洗浄用クエン酸」で水アカなどを除去してからお手入れしてください。

■「ジャーポット洗浄用クエン酸」でのお手入れは、1～3ヶ月に1回行ってください。

「故障かな？」と思ったら（次の点をお調べください）

こんなときは	原因	なおしかた
湯が沸かない	●コードがはずれている	接続する
	●マグネットプラグの先端に鉄片やごみが付着している	プラグを抜いてから取り除く
湯が出ない 湯が出にくい	●残り湯が少なくなっている	給水する ➡9ページ
	●コードがはずれている	接続する
	●マグネットプラグの先端に鉄片やごみが付着している	プラグを抜いてから取り除く
	●自動安全ロックになっていることがある	ロック・解除キーを押す ➡7ページ
	●沸とう直後に出湯した	3分ほど待つ ➡7ページ
	●フィルターが目詰まりしている	そうじする ➡10ページ
節電保温（約60℃）にならない 節電保温（約60℃）が解除されない 節電保温（約60℃）と解除を繰り返す	●湯沸かし中である	沸とう後保温になってから切り換わる
	光節電機能は保安球程度の照明で動作するよう調整してあります ●物陰等の暗い場所、常に日が当たる場所、明るさが頻繁に変化する場所などでは、動作が安定しないことがあります	ジャーポットの置き場所や向きを変えてみる
	●明るさセンサー受光部の上にものがのせられている	のせているものを取り除く
	●明るさセンサー受光部が汚れている	受光部の汚れを拭き取る
湯が自然に出る	●水を満水目盛り以上入れた	満水目盛りまで減らす
湯に白い浮遊物が浮く	●水の成分（ミネラル分）によるもので内容器の腐食やフッ素コートのはがれではありません	内容器をお手入れする ➡10ページ
カルキ臭やカビ臭などが残る	●水道水中に含まれる消毒用塩素の量により残ることがある	カルキ抜き併用 ➡8ページ
	●内容器が汚れている	内容器をお手入れする ➡10ページ
沸とうランプと高温ランプが交互に点滅している 早い点滅（約0.2秒間隔）	●保温を72時間以上続けた（切り忘れ自動OFFの機能が働いた）	「再沸とう」キーを押す ➡8ページ
沸とうランプと高温ランプが交互に点滅している 遅い点滅（約1秒間隔）	●給水のとき、熱湯を入れた（空炊き防止の機能が働いた）	「再沸とう」キーを押す ➡8ページ
	●残り湯がない、水を入れ忘れて空炊きした	水を入れ「再沸とう」キーを押す ➡8ページ

■左ページに従ってお調べいただき、それでも直らないときや、その他「おかしい？」と思うことがあったら、一度マグネットプラグをはずし、5秒以上おいてから再び接続し、操作し直してください。

■万一、出湯ボタンを押していないのに出湯したときや、出湯操作をやめても湯が出続けたときは、すぐにプラグを抜いてご使用をおやめください。

●以上の点をお調べいただき、その上でご不審の点がありましたら、お買い上げの販売店などにご相談ください。

プラスチック部品について

長年のご使用で、プラスチック部品が傷んでいることがあります。
お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな場合は故障ではありません！

●使い初めはゴムやプラスチックのにおいがすることがありますが、使用とともに少なくなりますので、そのままお使いください。

●ふたを閉めるとき音がする。これはふたの中に入っているボールの音です。異常ではありません。

●湯沸かし、保温中は湯沸かし音がしますが、異常ではありません。

停電またはコードをはずした後、再通電した場合

停電、またはコードをはずしたりして通電が停止された後、再通電させたとき、再通電時の湯温により、その後の動作が変わります。

再通電時の湯温	再通電後の動作
70℃未満	湯沸かし
70℃以上90℃未満	85℃保温
90℃以上	高温保温

仕　様

●特定地域（高山・極寒地など）においては、所定の性能が確保できないことがありますのでご注意ください。

形名			JP-W42F	JP-W32F	JP-W24F
電源			交流100V		
消費電力	湯沸かし時		905W		
	保温時	高温保温	45W	40W	36W
		節電85℃	38W	34W	31W
定格容量			4.2L	3.2L	2.4L
コードの長さ			1.4m		
大きさ ハンドルを倒した状態	幅		22.5cm	22.5cm	22.5cm
	奥行		30.5cm	30.5cm	30.5cm
	高さ		31.3cm	27.4cm	24.3cm
質量（重さ）			約2.4kg	約2.2kg	約2.1kg
電動ポンプ 消費電力/定格時間			2W/2分		

※保温時の消費電力は平均保温時消費電力です。（室温20℃、満量の安定時）

上手な使いかた

85℃保温を利用すると、高温保温より節電になります。
しばらくお湯を使わないときは85℃で保温し、必要になったときに再沸とうしてお使いになることをおすすめします。

85℃に設定したとき、再沸とうまでの所要時間の目安（満量・室温20℃の場合）

保温設定	JP-W42F	JP-W32F	JP-W24F
85℃	約7分	約5分	約4分

光節電を利用した場合、暗くなると自動的に60℃保温に切り換わるため、高温保温より節電になります。また、明るくなると自動的に暗くなる前の保温温度に戻ります。
夜中などお湯をあまり使わないときは、光節電を利用することをおすすめします。

暗くなってから約60℃になるまでの時間（満量・室温20℃の場合）

保温設定	JP-W42F	JP-W32F	JP-W24F
高温	約7時間50分	約6時間30分	約5時間40分
85℃	約5時間20分	約4時間30分	約4時間

明るくなってから各設定の保温温度なるまでの時間
（明るさセンサーの動作時間（約4分）含む・満量・室温20℃の場合）

保温設定	JP-W42F	JP-W32F	JP-W24F
高温	約17分	約14分	約12分
85℃	約13分	約11分	約 9分

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■保証書（裏表紙についています）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年です。

■補修用性能部品の保有期間

ジャーポットの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後5年です。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「日立家電品のご相談窓口一覧表」（別添）のご相談窓口にお問い合わせください。

■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品の取扱店を紹介させていただきます。

■修理を依頼されるときは　持込修理

12ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、運転を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代です。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

■消耗部品について

以下の部品は消耗部品です。汚れや傷みがひどくなったときは、お買い上げの販売店で、下記の部品番号のものをお求めになり、交換してください。

※価格は2004年1月現在

部品名	部品番号	希望小売価格
ふたパッキン（ふたパッキンA・B同梱）	JP-S32F 012	￥735（税込）
フィルター	JP-N32F 002	￥525（税込）

愛情点検

長年ご使用のジャーポットの点検を!

●ジャーポットの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後5年です。

こんな症状はありませんか	お願い
●プラグやコードが異常に熱くなる。 ●コードに傷がついていたり、ふれると通電したりしなかったりする。 ●蒸気が出続け、保温ランプに切り換わらない。 ●その他の異常・故障がある。	故障や事故防止のため、コンセントからプラグを抜き販売店にご連絡ください。 点検・修理について費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

株式会社 日立ホームテック　日立ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2－15－12　電話 (03)3502－2111

日立 マイコン 沸とうジャーポット保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

※型名		※お買い上げ日	保証期間
		平成　年　月　日	本体：1年
※お客様	ご住所	〒	
	ご芳名		様
※販売店	住所		
	店名	電話	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   (ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
   (ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
   (ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
   (ヘ)本書のご提示がない場合。
   (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

日立ホーム&ライフソリューション株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12　電話 (03)3502-2111

NH212060-03 9808 (DC・気)5